2019年3月1日～2020年9月30日の間に 当院にて心不全の入院治療を受けられた方へ

「心不全患者におけるアドバンス・ケア・プランニングの実態」

へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学総合医療センター 13階東 看護副主任 吉廻みゆき
研究分担者 川崎医科大学総合医療センター 看護管理室 看護師長 伊藤真理

1. 研究の概要

アドバンス・ケア・プランニング(以下、ACP)とは患者さんが大切にしていることを最期まで大切にし、患者さんが自分らしく今を生きることを目指すための話し合いを繰り返すプロセスです。

本研究は、当院13階東病棟にてACPを受けた心不全の患者さんの入院診療録よりACPの時期・内容・結果・満足度を抽出し、実態調査を行います。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2019年3月1日～2020年9月30日の間に川崎医科大学総合医療センター13階東病棟に入院された心不全の患者さんのうち、ACPの面談を受けられた方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2024年3月31日

3) 研究方法

川崎医科大学総合医療センター13階東病棟で2019年3月1日～2020年9月30日の間にACPを実施した患者さんのデータを入院診療録より抽出し、ACPの実態を個人情報を除いた状態で分析します。

4) 使用する情報の種類

年齢、性別、心不全ステージ、心不全発症回数、緊急入院の有無、入院日数、左室駆出率、基本的日常生活動作の状況、ACP実施時期、実施回数、せん妄の有無、抑うつ状態の有無、ACP同席者、内容、結果、患者の満足度

5) 情報の保存及び二次利用

この研究に使用した情報は、論文等の発表または研究の中止から5年間、川崎医科大学総合医療センター13階東病棟内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたUSBに保存し、

その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて再度承認を得ます。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら 2021 年 8 月 31 日までに下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学総合医療センター 看護管理室 看護師長 伊藤真理

電話：086-225-2111 内線 48403

ファックス：086-232-8343

E-mail：m.ito@hp.kawasaki-m.ac.jp

3 . 資金と利益相反

この研究において、資金の受入および使用はありません。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。